

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会

電気電子工学分野の大型研究計画評価小分科会（第1回）

議事要旨

日時 平成28年4月6日（水）10：00～11：20
会場 日本学術会議 5-A（1）会議室
出席者 柴山委員、保立委員、吉田委員、小林委員、津田委員、
河野委員（スカイプ）
陪席 日本学術会議事務局（石井参事官、松宮参事官補佐、大橋参事官付、
鈴木参事官付）

配布資料

- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 資料1 | 学術大型研究計画における審査・評価プロセスについて |
| 資料2 | 評価小分科会における審議事項等 |
| 資料3 | 第23期マスタープラン策定に係る利益相反に関する考え方 |
| 資料4 | 今後のスケジュール |
| 資料5 | 電気電子工学分野の応募提案一覧・評価用紙 |
| 参考1 | 小分科会委員名簿 |
| 参考2 | 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針 |
| 参考3 | 公募要領 |
| 参考4 | 学術研究領域コード表 |

議 題

- 1) 役員の選任について
互選により、委員長として吉田委員が、副委員長として保立委員が、幹事として小林委員及び津田委員がそれぞれ指名され、出席委員から承認された。
- 2) 評価小分科会における審議事項等
学術の大型研究計画検討分科会委員でもある柴山委員より、資料について説明があった。

3) 利益相反についての考え方の確認

学術の大型研究計画検討分科会委員でもある柴山委員より、審査における利益相反についての考え方の説明があった。

4) とりまとめの審議の方法の決定

本小分科会では、各委員による評価の後に行う、各委員の評価が利益相反の点から問題がないことの確認及び区分 I（学術研究領域で融合領域（コード32-1、33-1、34-1）を選択した提案を除く）の順位づけの審議の方法を、メール等により十分に意見交換した上で、委員長一任とすることとした。

また、副分野を選択している提案について、副分野での評価を依頼するか議論し、依頼することとした。

5) 今後のスケジュール

資料に沿って確認が行われた。

また、第1回の議事要旨については、委員長一任とすることとした。